

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月12日

上場会社名 日本マイクロテック株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 5381 URL <http://www.mipox.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 折登 進

TEL 042-543-4711

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績 (平成20年4月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	1,994		456		449		205	
20年3月期第2四半期	3,101		335		364		165	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	20.21	
20年3月期第2四半期	16.27	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第2四半期	10,647		6,446		60.5		632.61	
20年3月期	11,714		6,713		57.3		658.75	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 6,440百万円 20年3月期 6,707百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期				5.00	5.00
21年3月期					
21年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日 ~ 平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,439	10.6	441		436		192		18.90

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 上記業績予想数値は平成20年8月1日に開示の業績予想数値であり、現時点での業績予想数値は、精査中になります。

連結業績については、直近の金融不安と株安により、当社グループの売上に大きく影響を与える磁気ディスク事業と半導体事業の先行き不安が広がり、売上予測が難しくなりました。大手エレクトロニクスメーカーの減収減益情報が散見される中、特に磁気ディスク事業の顧客においては、事業再編成の動きも重なり、その動向所以に当社グループの業績は影響される事から、いっそう売上予測を困難としております。つきましては、業界ならびに顧客状況と当社グループ売上予測を精査しており、確認でき次第、適宜、開示する所存であります。

その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ(定性的情報・財務諸表等) 4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの) 会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ(定性的情報・財務諸表等) 4. その他(3)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	10,696,320株	20年3月期	10,696,320株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	514,748株	20年3月期	514,628株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	10,181,619株	20年3月期第2四半期	10,181,868株

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国の経済は、米国のサブプライム住宅ローン（低所得者向け住宅ローン）問題に端を発する金融市場の混乱とそれに影響を受けた株価の低迷、原油価格の高騰による販売価格低減圧力の流れ等、先行きの不透明な状況で推移いたしました。産業界に目を向けると、わが国を代表する国際企業であっても、市場の予想以上の悪化により、販売数量予想の見直しと今期業績予想の大きな下方修正を余儀なくされており、今後の企業業績は先を予想し難い状況となっております。

当社グループと関連深いエレクトロニクス業界におきましても、昨今の景気の冷え込み予感と消費者の購入控えの傾向が経済市場全体に波及しており、業界全体が厳しい環境に置かれて行く事は必然と予想されます。

このような経済と業界状況のもと、当社グループの第2四半期連結業績は、売上高19億94百万円、営業損失4億56百万円、経常損失4億49百万円、第2四半期純損失2億5千万円となりました。

ハードディスク関連売上は、新製品クリーニングスラリーを開発し販売を開始しました。ハードディスクメーカー数社において評価が進み、一部のメーカーでの量産に採用が決まり、今後の受注増が期待されますが、研磨スラリーが売上に寄与するにはあと数ヶ月の時間を要する状況にあります。一方、新たに開発した洗浄剤の売上は新規顧客の評価の遅れから当四半期の売上に寄与できずハードディスク関連売上高は前年同期に比較して減少となりました。

光ファイバー関連売上は、ポリッシングフィルム売上が前年同期に比較して減少となりました。

液晶パネル関連売上ならびに半導体関連の売上は、予定していた装置関係の受注が顧客設備投資の見直しと先送りから大幅減少の影響を受け、前年同期と比較して大幅減少となりました。

受託製造関連売上は、薄型テレビの販売価格の下落により、部材価格を抑える傾向が継続し、高機能フィルム受託数量が減少しており、前年同期と比較して大幅減少となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

総資産は106億47百万円で、前連結会計年度末に比べ10億67百万円の減少となりました。これは、受取手形及び売掛金が6億37百万円、土地が2億30百万円減少したことによりです。

(負債)

負債は42億円で、前連結会計年度末に比べ7億99百万円の減少となりました。これは、短期借入金が2億64百万円、支払手形及び買掛金が2億19百万円減少したことによりです。

(純資産)

純資産は64億46百万円で、前連結会計年度末に比べ2億67百万円の減少となりました。これは四半期純損失2億5百万円により利益剰余金が2億70百万円減少したことが主な要因であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

個別業績予想の概要（参考情報）

平成21年3月期の個別業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,196	15.0	457		460		471		46	29

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

(注) 上記業績予想数値は平成20年8月1日に開示の業績予想数値であり、現時点での業績予想数値は、精査中になります。

連結業績については、直近の金融不安と株安により、当社グループの売上に大きく影響を与える磁気ディスク事業と半導体事業の先行き不安が広がり、売上予測が難しくなりました。大手エレクトロニクスメーカーの減収減益情報が散見される中、特に磁気ディスク事業の顧客においては、事業再編成の動きも重なり、その動向所以に当社グループの業績は影響される事から、いっそう売上予測を困難としております。つきましては、業界ならびに顧客状況と当社グループ売上予測を精査しており、確認でき次第、適宜、開示する所存であります。

その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

() 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

() 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

() 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、売上総利益が28百万円減少し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失が28百万円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、期首の利益剰余金が13百万円減少し、営業損失が3百万円増加、経常損失及び税金等調整前四半期純損失が6百万円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,383,605	2,908,705
受取手形及び売掛金	1,196,371	1,833,413
商品	28,950	35,966
製品	215,154	204,809
原材料	193,209	243,981
仕掛品	679,208	716,683
貯蔵品	27,287	33,859
未収入金	149,561	302,720
繰延税金資産	15,284	13,048
その他	68,897	75,402
貸倒引当金	4,264	6,277
流動資産合計	5,953,268	6,362,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,761,249	5,626,272
機械装置及び運搬具	1,471,609	1,534,635
建設仮勘定	15,603	171,994
その他	462,667	413,783
減価償却累計額	4,552,375	4,459,277
土地	1,223,843	1,454,819
有形固定資産合計	4,382,597	4,742,228
無形固定資産		
その他	154,758	175,668
無形固定資産合計	154,758	175,668
投資その他の資産		
投資有価証券	113,455	106,528
繰延税金資産	3,883	1,022
保険積立金	0	130,470
その他	54,240	208,196
貸倒引当金	14,660	11,777
投資その他の資産合計	156,918	434,441
固定資産合計	4,694,274	5,352,337
資産合計	10,647,543	11,714,650

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	328,838	548,548
短期借入金	2,440,432	2,705,122
リース債務	28,046	25,104
未払法人税等	24,263	13,376
賞与引当金	73,684	107,000
繰延税金負債	2,784	0
その他	173,815	220,648
流動負債合計	3,071,864	3,619,798
固定負債		
長期借入金	758,960	738,676
リース債務	103,566	110,744
退職給付引当金	226,870	223,146
繰延税金負債	23,438	30,256
その他	16,072	278,074
固定負債合計	1,128,907	1,380,897
負債合計	4,200,772	5,000,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	1,998,700
資本剰余金	2,953,700	2,953,700
利益剰余金	1,864,468	2,134,984
自己株式	481,282	481,255
株主資本合計	6,335,585	6,606,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,899	30,791
為替換算調整勘定	70,499	70,279
評価・換算差額等合計	105,399	101,071
新株予約権	5,785	6,754
純資産合計	6,446,770	6,713,954
負債純資産合計	10,647,543	11,714,650

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	1,994,195
売上原価	1,367,830
売上総利益	626,364
販売費及び一般管理費	1,083,250
営業利益	456,885
営業外収益	
受取利息	5,128
受取賃貸料	6,635
為替差益	13,426
その他	14,419
営業外収益合計	39,610
営業外費用	
支払利息	28,670
その他	3,186
営業外費用合計	31,857
経常利益	449,132
特別利益	
固定資産売却益	3,629
関係会社株式売却益	300,000
その他	969
特別利益合計	304,598
特別損失	
固定資産除却損	11,914
その他	1,300
特別損失合計	13,214
税金等調整前四半期純利益	157,748
法人税、住民税及び事業税	49,452
法人税等調整額	1,418
法人税等合計	48,033
四半期純利益	205,782

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、すべて同一セグメントに属するポリッシング製品・商品の製造・販売を行っており、当事業以外のものがないため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	日本(千円)	北米(千円)	アジア(千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,018,160	388,820	587,214	1,994,195	-	1,994,195
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	344,390	17,982	302,957	665,330	(665,330)	-
計	1,362,550	406,803	890,172	2,659,525	(665,330)	1,994,195
営業利益又は営業損失()	259,950	45,735	66,781	147,433	(308,894)	456,327

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 アメリカ

(2) アジア マレーシア・中国・その他アジア諸国

3 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業損失が28,865千円増加しております。

4 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業損失が3,608千円増加しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	289,133	582,285	83,978	955,397
連結売上高(千円)	-	-	-	1,994,195
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.5	29.2	4.2	47.9

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 アメリカ

(2) アジア マレーシア・中国・その他アジア諸国

(3) その他の地域 ヨーロッパ他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前四半期にかかわる連結財務諸表等

(1)中間連結損益計算書

(単位：千円)

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額(千円)	百分比(%)	
売上高		3,101,905	100.0
売上原価		2,229,143	71.9
売上総利益		872,762	28.1
販売費及び一般管理費			
1. 荷造運搬費	29,678		
2. 給与・賞与	326,003		
3. 賞与引当金繰入額	49,454		
4. 退職給付費用	15,674		
5. 減価償却費	63,092		
6. 研究開発費	360,146		
7. その他	364,095	1,208,146	38.9
営業損失()		335,383	10.8
営業外収益			
1. 受取利息	4,576		
2. 受取配当金	7,155		
3. 受取賃貸料	8,831		
4. その他	12,148	32,710	1.1
営業外費用			
1. 支払利息	14,809		
2. コミットメントライン費用	1,320		
3. 為替差損	17,076		
4. 持分法による投資損失	27,422		
5. その他	830	61,458	2.0
経常損失()		364,131	11.7
特別利益			
1. 貸倒引当金戻入益	865		
2. 固定資産売却益	2,423		
3. 投資有価証券売却益	9,000		
4. 営業譲渡益	209,395	221,685	7.1
特別損失			
1. 固定資産除却損		1,839	0.0
税金等調整前中間純損失()		144,286	4.6
法人税、住民税及び事業税	17,828		
過年度法人税等	6,342		
法人税等調整額	2,780	21,390	0.7
中間純損失()		165,676	5.3

(2)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、すべて同一セグメントに属するポリッシング製品・商品の製造・販売を行っており、当事業以外のものがないため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【事業の種類別セグメント情報】

前中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本(千円)	北米(千円)	アジア(千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,044,947	315,960	740,997	3,101,905	-	3,101,905
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	298,059	16,148	183,499	497,707	(497,707)	-
計	2,343,007	332,109	924,496	3,599,613	(497,707)	3,101,905
営業利益又は営業損失()	90,632	22,981	140,612	72,962	(262,421)	335,383

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 アメリカ

(2) アジア マレーシア・中国・その他アジア諸国

【海外売上高】

前中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	270,136	886,875	36,843	1,193,855
連結売上高(千円)	-	-	-	3,101,905
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.7	28.6	1.2	38.5

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 アメリカ

(2) アジア マレーシア・中国・その他アジア諸国

(3) その他の地域 ヨーロッパ他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。